

## (別紙 1) 自転車コース点検項目及び内容

点検部門	点検項目	点検内容
信号制御器及び踏切制御装置の点検 (年1回)	電源電圧	AC入力電源電圧の測定、ユニット内の必要なDC電圧の測定
	閃光動作試験	閃光動作の確認、閃光周期の確認
	手動動作試験	手動制御の確認
	時間精度	時間精度の測定及び確認
	灯器点検状態	車両用灯器及び踏切警報機の点検状態確認
	接地抵抗	信号制御器及び踏切警報機制御装置の絶縁抵抗測定
	定期交換部品の取り替え	電球の交換・点検、リレーの交換・点検
	外観点検	外観点検
	清掃	清掃
	取付角度	灯器取付角度の適否及び取付部の緩み等の有無
	外箱	錆、変形、取付部の緩み等の有無

## (別紙 2) 交通公園の点検項目及び内容

点検部門	点検項目	点検内容
コンビネーション遊具	日常点検	・目視、触診等による変形・異常の確認
	定期点検(年1回)	・目視や打診、又は用具を使用した劣化・腐食等の確認
その他設備 擬木東屋 ベンチ 水のみ場 砂場 外周柵	日常点検	日常点検

## (別紙3) シミュレータ室保守点検項目及び内容

点検部門	点検項目	点検内容
運転席機構部点検 (年4回)	ステアリング操作量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ステアリングの操舵角が左右とも720度であること</li> <li>・リコイルスタータロープの伸び、結び目の緩みはないか</li> <li>・ロープがプーリーユニットのプーリー溝に確実に入っているか</li> </ul>
	ステアリング復元力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・左右どの位置から手を離しても中立位置に復帰すること</li> <li>・リコイルスタータ自身のバネ張力の不足はないか</li> <li>・リコイルスタータロープの異常走行はないか</li> </ul>
	ステアリング操作時、回転ムラ、異常音はないか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プーリー並びにステアリングホイールに取り付けてあるカウンタウェイトの取り付け状態の異常</li> <li>・ホーン用ブラシのこすれる音は大きくないか</li> <li>・プーリーユニットの軸と軸受け間で異常音はないか</li> </ul>
	ギアチェンジはスムーズか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1-2-3-4速及びRのポジションに確実に入ること</li> <li>・ギアシフトが重い、または軽くないか</li> </ul>
	ニュートラルの位置はN3-4にあるか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ニュートラル領域で手を離すと、必ずN3-4の位置となるか</li> </ul>
	アクセル、クラッチのストッパーゴムは取付けているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクセル、クラッチのストッパーゴムは取付けているか</li> <li>・ストッパーゴムがすりへっていないか</li> </ul>
	ブレーキ、クラッチのペダル高さは同じか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラッチペダル高さにブレーキペダルをあわせる</li> </ul>
	クラッチ操作に遊び抜けはあるか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラッチペダルストローク126mmに対し、遊び(12mm)抜け(80~95mm)の間にあるか</li> </ul>
	各ペダル操作時に異常音はないか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・油切れはないか</li> <li>・スプリングの変形、損傷はないか</li> <li>・部品が接触しながら動いていないか</li> </ul>
	サイドブレーキ操作量は4ノッチ以上あるか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダンパーの外れ、変形はないか</li> </ul>
	シート取り付け角は適切か	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シートが下の固定台と平行か</li> </ul>
	シートのスライド・リクライニング機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実車と同様な動きをすること</li> </ul>
	シートベルト装着はスムーズか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シートベルトの引き出し、巻取りがスムーズか</li> <li>・バックルは確実に止まるか</li> </ul>
	フロアマットのめくれはないか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接着部がめくれていないか</li> <li>・端面がでこぼこしていないか</li> </ul>
	その他損傷箇所はないか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外観に機器イメージを損なう傷、汚れがないこと</li> </ul>
	注油	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要によりグリスアップする</li> </ul>
	ABC組立てワイヤーロープの状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワイヤーロープの切れかかりや、かしめ個所の緩み、固定ネジの緩み等がないこと</li> </ul>
	ステアリング、ブレーキ、クラッチのポテンシヨのゆるみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各ポテンシヨの固定ネジ及びカップリングの固定ネジに緩みのないこと</li> </ul>

点検部門	点検項目	点検内容
運転席電気部点検 (年4回)	RAM TEST	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハンディータスターで規定値を入力し、規定の数値が得られること</li> <li>・各JOBの実行が可能となること</li> </ul>
	DMA TEST	
	TIMER TEST	
	APU TEST	
	RTC TEST	
	DI TEST	
	DO TEST	
	ARARM TEST	
	EFFECT	
	振動ユニット	・振動ユニット動作時、異常音はないか
	走行模擬、総合聴感テスト	・通常の運転操作を行い、模擬走行並びに模擬音に異常はないか
	画像制御	・中央装置テストプロ、ビデオコントロールテストを起動し、あらかじめ運転席にVIDEO信号が入力されていること
	文字表示	・画面に文字が表示されること
速度計表示	・DATA(000)、DATA(300)、DATA(600)、DATA(A00)、DATA(FFF)での速度計・回転計の数値は正常化、及びメータ針の引っかかりはないか	
A/D変換DATA	・アクセル、ブレーキ、クラッチの踏み量及びステアリング左右最大値、未操作値が規格内に入っているか	
アナログ基準電圧	・各基板の電圧を測定し、電圧値が規定値以内であること	
システム制御装置 (年4回)	清掃及び目視検査	・計算機本体、キーボード・モニター・プリンター・レーザーディスクプレーヤー・レーザーディスクに有害な汚れ、ほこり、異物付着、ひび割れ、破損等がないこと
	システム起動機能	・システムの電源を投入し、HDD又はFDDからのプログラムを読み込み正常に起動することを確認すること
	ディスプレイ機能	・パソコンからの情報が正常に表示されること
	キーボードの機能	・キーボードを操作し正常に機能すること
	レーザーディスクの機能	・運転席モニターTVに映し出される映像に異常がないか、正常に機能するか
システム制御装置 (年2回)	スーパーインポーズ機能	・運転席モニターTVに映し出されるレーザーディスクプレーヤーの映像に対し、正常にスーパーインポーズされること
	プリンター機能	・プリントの動作及びプリント結果に異常がないか
	総合動作	・教材使用時、正常に映像が提供されるとともに、診断結果表印字等の機能に異常がないか

## (別紙4) 展示機器保守点検項目及び内容(年2回)

点検部門	点検項目	点検内容
0-1 交通安全体験コーナー ご案内	機器部点検 制御器点検	・85Wスポットライト点灯ご案内(16灯) ・12Vランプ点灯チェック(8灯)
0-2 ウェルカムゲート	動作確認 制御器点検 モニター面整備 CD・LD清掃	・スイッチ操作部点検 ・テレビ画面及びカバー清掃 ・LDプレーヤー点検、ディスク清掃 ・事故件数用7セグメント点灯確認 ・鳥キャラクターロボット動作確認と機構部注油、点検
A-1 コーナーサイン		・什器の破損の有無
A-2 車を取りまく死角	動作確認 水抜き 制御器点検 LD清掃 機器部点検 車・人形の破損の有無 ガラス面清掃	・スイッチ操作部点検 ・テレビ画面及びカバー清掃 ・LDプレーヤー点検、ディスク清掃 ・エアコンプレッサー点検(ドレインチェック) ・電磁弁及びエアシリンダ点検 ・マネキンの破損有無と機構部のチェック ・什器と車の破損の有無
A-3 スクランブルシアター(マジックビジョン)	動作確認 制御器点検 LD清掃 機器部点検 ガラス面清掃	・スイッチ操作部点検 ・テレビ画面及びカバー清掃 ・LDプレーヤー点検、ディスク清掃 ・機器部注油、点検 ・動作チェック ・照明点検 ・LED点検
A-4 夜間の道路環境	動作確認 制御器点検 LD清掃 ガラス面清掃	・スイッチ操作部点検 ・テレビ画面及びカバー清掃 ・LDプレーヤー点検、ディスク清掃
A-5 できるかな?危険予測	動作確認 制御器点検 LD清掃	・テレビ画面清掃 ・LDプレーヤー点検、ディスク清掃 ・照明点検(サークライン32W×12灯)
B-1 コーナーサイン		・什器の破損の有無
B-2 衝突のエネルギー	動作確認 モニター面清掃 LD清掃	・スイッチ操作部点検 ・テレビ画面及びカバー清掃 ・LDプレーヤー点検、ディスク清掃 ・機器部注油、点検
B-3 内輪差	動作確認 制御器点検 CD清掃 機構部点検 アクリルドーム清掃	・スイッチ操作部点検 ・LDプレーヤー点検、ディスク清掃 ・機器部注油、点検
B-4 ブレーキテスト	動作確認	・DCS3000の点検
B-5 4輪車の安全確認	パネル破損の有無	・パネル点検

点検部門	点検項目	点検内容
C-1 コーナーサイン		・什器の破損の点検
C-2 みんなの交通安全	車椅子チェック	・什器の破損の点検
C-3 シートベルトの重要性	動作確認 水抜き 体験車破損の有無 LD清掃 機構部点検 プロジェクター水平動き確認	・スイッチ操作部点検 ・プロジェクター、チェック ・LDプレーヤー点検、ディスク清掃 ・エアコンプレッサー点検(ドレインチェック) ・機構部及びエアシリンダ点検
C-4 自転車走行ルール	動作確認 機構部点検 LD清掃 自転車破損の有無 ガラス面清掃	・スイッチ操作部点検 ・テレビ画面及びカバー清掃 ・LDプレーヤー点検、ディスク清掃 ・自転車及び機構部点検
C-5 道路交通法Q&A	動作確認 ガラス面清掃	・パソコン本体チェック
C-6 あなたの運転傾向は	動作確認 ガラス面清掃	・パソコン本体チェック
C-7 運転者の自覚	パネル破損の有無	・パネル点検
C-8 4輪車事故体験シミュレーション	機構部点検 シートベルト及び椅子の破損の有無 油量ゲージ及び油漏れ確認(観客側点検口) DS-5000点検	・油圧系統チェック ・可動シート部の機構部点検 ・三面プロジェクター点検
D-1 コーナーライン		・什器の破損の点検
D-2 野外施設ガイド	パネル破損の有無	・パネル点検
D-3 ビデオライブラリー	ガラス面清掃 ビデオデッキのヘッド清掃	・スイッチ操作部点検 ・テレビ画面及びカバー清掃 ・ビデオデッキ点検、清掃 ・ビデオチェンジャー機構部チェック

## (別紙5) 視聴覚機器保守点検項目及び内容

点検部門	点検項目	点検内容
視聴覚機器 (年1回)	アナライザー	・表示ランプ(LED)点検
	制御部	・動作確認 ・接点調整
	ビデオプロジェクター	・水平位置調整 ・色調整 ・ピント調整
	ビデオデッキ	・走行系調整 ・ヘッド清掃
	音響	・音声調整 ・イコライザー周波数調整
	その他	・接続ケーブル点検 ・電動スクリーン昇降装置点検 ・機器の注油

## (別紙6) 教習用自動車保守点検項目及び内容

点検部門	点検項目	点検内容
教習用自動車(2台)	1ヶ月 安全点検	年8回
	3ヶ月 安全点検 部品交換	年2回
	6ヶ月 安全点検 追加整備 部品交換	年1回
	12ヶ月 安全点検 追加整備 部品交換	年1回
	タイヤ位置交換・ホイールバラン ス調整	年2回
	エンジンオイル交換	年1回
	オイルエレメント交換	
	タイヤ交換	
	ブレーキキャスターインナーキット 交換	
	ブレーキホイールシリンダーキット 交換	
	ブレーキライニング・デスクパット 交換	
	ブレーキオイル交換	
	フロントハブシール交換	
	タペット調整	
	エアーエレメント交換	
	プラグ交換	
	発煙筒交換・シャシー防塵塗装	
	下回りグリースアップ	
	ファンベルト交換	
	クーラーベルト交換	
クーラーガスチャージ		
ロングライフクーラント交換		
ラジエーターホース交換		
バッテリー交換		